



第41回 東山再生フォーラム

テーマ

再発見！万葉の散歩道の楽しみ方

日時 令和7年11月29日（土）
13:30～15:40

場所 東山動植物園 動物会館

講演 『歌に詠まれた植物の魅力

～万葉の散歩道の楽しみ方～』

愛知豊明花き流通協同組合 理事長

愛知豊明花の文化園「とびだす植物園」 園長

永田 晶彦 氏

事業紹介

『星が丘門トンネルでの映像制作について』

椋山女学園大学 現代マネジメント学部

現代マネジメント学科 准教授

宮下 十有 氏

報告

『東山動植物園再生プランの取り組み状況について』

東山動植物園 再生整備課 担当課長

平泉 智子

申込方法・お問い合わせ

※申込方法をご確認の上、申込みください。

□申込方法 電子申請または往復はがき



第41回東山再生
フォーラム
参加者募集ページ
QRコード

○電子申請の場合（左のQRコードから参加者募集ページへリンクします）

東山動植物園公式ホームページ「新着のお知らせ」に掲載の
「第41回東山再生フォーラム参加者募集」のページに記載の
リンクより名古屋市電子申請サービスにて申込

○往復はがきの場合

参加者人数、参加者氏名、代表者電話番号、返信先のご住所を
往復はがきにご記入の上、以下の住所に郵送（11月20日必着）
〒464-0804 名古屋市千種区東山元町3-70

名古屋市 東山総合公園 再生整備課 あて

□申込期間 令和7年11月1日（土）から11月20日（木）まで

□定員 100名（応募人数が定員を超える場合は抽選となります）

□お問合せ 名古屋市 東山総合公園 再生整備課

電話 052-782-2111 FAX 052-782-2140（月曜日休園）

会場案内

東山動植物園 動物会館

地下鉄東山線「東山公園駅」下車
3番出口より徒歩3分

※動物会館改修工事のため、
奥のレクチャーホール入口から
お入りください



地下鉄
東山公園駅
3番出口

※参加の可否は、電子申請時に登録済のメール、またははがきでお知らせします

※参加無料（高校生以上は別途入園料が必要です）



東山再生フォーラム 第41回

本市では、市民の皆様により昭和12年の開園以来親しまれてきた東山動植物園を「もっと身近に、もっと楽しく、自然とふれあえる場」にしていくために「東山動植物園の再生」を進めています。
この再生を進めていくにあたり、市民の皆様とともに考えていくため、「東山再生フォーラム」を開催しています。

テーマ：再発見！万葉の散歩道の楽しみ方

プログラム

13:30 開会（13:00開場・受付開始）

13:35 報告『東山動植物園再生プランの取り組み状況について』

東山動植物園 再生整備課 担当課長

平 泉 智 子

13:50 事業紹介『星が丘門トンネルでの映像制作について』

椋山女学園大学 現代マネジメント学部

現代マネジメント学科 准教授

宮 下 十 有 氏

14:10 休憩

14:20 講演『歌に詠まれた植物の魅力 ～万葉の散歩道の楽しみ方～』

愛知豊明花き流通協同組合理事長

愛知豊明花の文化園「とびだす植物園」園長

永 田 晶 彦 氏

15:40 閉会

講師紹介



永 田 晶 彦

愛知豊明花き流通協同組合理事長

愛知豊明花の文化園
「とびだす植物園」園長
(日植協私立園分野所属)
(公社)園芸文化協会副会長

愛知県知立市出身。洋ランを扱う園芸農家で育ち、地元から海外まで幅広く日本の花文化を紹介。日本の花文化の啓蒙活動に尽力しているとして「NPO法人花文化を無形文化遺産に推める会」より第二回花文化功労賞を受賞。NHKラジオ深夜便「心に花を咲かせて」では「薬草を觀賞の花に変えた日本の花文化」を紹介し反響を呼ぶ。著書に「花の文化立国日本 お花の歳時記」（一粒書房）、「改訂版花の文化立国日本 お花の歳時記」（銀河書籍）がある。



宮 下 十 有

椋山女学園大学
現代マネジメント学部
現代マネジメント学科

情報社会学部情報デザイン
学科 兼任

准教授

岐阜市出身。現在は、「映像で、人とのつくりをつなぐ」をテーマに、ものづくりの現場である工場の360度映像を撮影・共有するプロジェクト、小学生のものづくり・映像作りのサポート、子どもとアートとのつくりがテーマのあいちワークショップギャザリングへの運営・出展など、学生と一緒に取り組む活動を通して研究に取り組む。令和5年度より東山動植物園の魅力づくりのため、学生とともに星が丘門内で投影する映像の制作に協力。



参加申し込みいただきました個人情報（氏名、メールアドレス、電話番号など）は、当フォーラムの運営のために必要な範囲内で利用させていただきます。



東山動植物園
Higashi-yama
ZOO & BOTANICAL
GARDENS

